川口町公民館報
公民館報
号外
発行人　関　平吉
編集人　金子　真
印刷所　山勝堂印刷所

選挙のしおり

選挙のちしき

早いもので、昭和三十年の四月に統一して地方選挙が行われてから本年は丁度四年目に当り、この四月には全国多数の地方公共団体で任期満了による首長と議員の改選が行われます。わたくしどもの町も今回が改選です。

選挙の種類別選挙期日と告示の日は次のとおりあります。

選挙の種類	告示の日	選挙期日
都道府県知事の選挙	四月一九日	四月二三日
都道府県の議会の議員	四月八日	四月二三日
町村の長の選挙及び議員	四月一日	四月三十日

◎選挙法の一部改正

地方公共団体の議会の議員及び長の選挙期日等の臨時特例に関する法律等の施行によりまして、来る四月選挙においては一部改正になりました。改正のうち立候補の届出に関する部分についてお知らせします。

1. 重複立候補の禁止

四月二十三日又は四月三十日に行われる選挙において、ひとたび一つの選挙に立候補すると他の選挙に立候補できないこと、又立候補を辞退した後に他の選挙に立候補しようとする場合も同様であること。

2. 昭和三十四年四月三十日に行われる町村の選挙における候補者の届出又は推薦届出は告示の日（四月二十一日の予定）から同月二十二日までにしなければならないこととされたこと。

従って届出期間は二十一日、二十二日の二日間となるので立候補しようとする者は十分注意せられたい。

但し、補充立候補の制度はかわりない。

3. 候補者の届出又は推薦届出を郵便によってすることができないこと。

随って郵便でなされたときは選挙長はすみやかに発信人に返送することとなります。

以上が改正点ですが詳細は投票の選挙係にきいて下さい。

◎選挙権及び被選挙権

選挙権は国の選挙（衆議院議員、参議院議員）の場合は成年に達すれば原則として誰でもありますが、県や市町村などの地方公共団体の選挙では、その団体の区域内に引続き三ヶ月以上住所を有する者でなければ選挙権がありません。これは地方選挙は国の場合と異なり一定期間その市町村に住んでいて、その市町村に直接的つながりのある者にのみ選挙権を認めた方が適当だという考え方からです。

選挙によって議員、長などに選挙されるには、被選挙権が必要であります。

被選挙権は

1. 都道府県の議会の議員及び長の選挙については満二十五才以上の者
2. 市町村の議会の議員及び長の選挙については満二十五才以上の者

◎選挙人名簿

選挙権があっても実際に投票するには、選挙人名簿にのっていなければ投票できません。そこで投票しようとする者は、あらかじめ選挙人名簿にのっているかどうかを調べておく必要があります。

選挙人名簿は、市町村の選挙管理委員会が作製するもので、これには二種類あります。一つは基本選挙人名簿といって、毎年九月十五日現在で市町村の選挙管理委員会が調査して作ります。もう一つは補充選挙人名簿といって、選挙があると、その都度有権者の申告によって作ります。これは基本選挙人名簿が作られてから新たに選挙権を有するようになった人や、基本選挙人名簿に申し出て下さい。

◎正しく生かせ尊い一票

◎投票の方法

投票は選挙の当日投票所へ行って投票用紙に候補者一人の氏名を書いて投票箱に入れます。

投票所へ行く前に投票用紙に候補者の氏名を書いておくこともできます。

投票所に入るには、まず受付で選挙人名簿にのっているかどうかについて一般に見易い場所に掲示されていますから確かめます。

次に受付で投票用紙を受取ります。

投票用紙には、選挙の種類によって異なりますが、町村の選挙の場合は一回限りの選挙ですから、投票用紙に二人以上の候補者の氏名を書いたもの、氏名の外、他事を書いたもの、但し職業、身分、住所又は敬称の類は無効とならない。

(イ)候補者の氏名を木版や型紙等を使用して書いたもの

(ロ)候補者の氏名を書いたのか確認できないもの

(ハ)白票や指字を書いたもの

◎補充選挙人名簿の調製

四月に行われます各種選挙に調製される、補充選挙人名簿は次の期日及び期間等に基き調製される予定であります。

	調製現在期日	申請期間	調製期限
都道府県知事及び県議会議員の選挙	四月十日	四月十一日から同月十三日まで	四月十五日
都道府県の議会の議員及び町村の長の選挙	四月八日	四月十六日から同月十八日まで	四月十九日
町村の議会の議員	四月一日	四月十九日	四月二十日

一、選挙人がその属する投票区のある市町村の区域外において職務又は業務に従事

◎不在者投票の方法

投票日の当日投票所へ行くことができないものは、その事由によっては不在者投票をすることができます。

(イ)選挙の期日の公示又は告示の日から選挙の日の前日までに。

(ロ)不在者投票事由に該当する証明書を添付して

(ハ)選挙人の登録されている投票所の属する市町村の選挙管理委員長に請求する場合と。

(ニ)名簿に登録されている所属市町村以外の市町村において投票する場合と。

(ホ)入院患者のように入院している病院で投票する場合（指定病院）。

(ヘ)この投票が失所定の方法により送致されまして投票当日の投票を開じる時刻までに名簿所属の投票管理者に届かなければなりません。

以上が不在者投票の方法のあらましですが、この手続方法はなかなかむずかしいのですから、この手続方法について、役場の係員に照会して間違いないようにするとともに、

二頁へ続く

33年12月20日確定 有権者数

八郎場	71	町内1	北口
上河原	122	2	和出
長下野	132	3	新新
中竹牛川	109	1	道川
嘉川川	117	2	川谷
小相猪荒	180	3	駅
新東中	57	1	原形
西川牛	57	2	形谷
武相相	258	3	高相
荒川前	330	1	相川
前前大	230	2	川沢
大田	55	中内1	内
小小山	101	2	川
山木	119	3	沢
原坂村	152	町内1	中
田山田	119	2	川
首	161	3	沢
1	132	1	中
町2	114	2	川
3	62	3	沢
北口	275	1	駅
原農	142	2	計
農畜	153	1	2
畜田	124	2	3
田倉	70	3	駅
倉鉾	113	1	2
鉾島	76	2	3
島猛	197	1	2
猛1	211	2	3
1 2	100	1	2
2 3	90	2	3
3 駅	205	1	2
駅1	121	2	3
1 2	503	1	2
2 3	79	2	3
3 駅	4,942	1	2
1 2		2	3
2 3		3	駅
3 駅